

未来館の夏休みイベント

なま
“生の研究者”と会う・話す・つくる！
 —自由研究のヒントも満載！—

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利衛)は、夏休み期間中、さまざまなイベントを開催します。今年、第一線で活躍する研究者や研究室に直接ふれることのできるイベントを多数ラインナップ。ほんものに触れることで、自ら考え、発見し、行動につなげていく経験を創出します。夏休みの自由研究のヒントとしても役立つこと間違いありません。



■サイエンティスト・クエスト
研究者と直接意見交換！



■ともにつくるサイセンタン！
ロボットは人混みを突破できるのか検証中



■未来館オープンラボ
館内にある最先端のラボに潜入！

【開催イベントラインナップ】

○サイエンティスト・クエスト<全9種>「がっつりふれあい」度 ★★★★★

第一線で活躍する研究者の話をうかがい、参加者も意見を届けることのできるトークイベントです。研究者から皆さんへの「問い」が用意されています。皆さんの意見が、今後の研究を変えていくかもしれません。

○ともにつくるサイセンタン！<全4種>「一緒につくっちゃう」度 ★★★★★

実験途中の新しい技術やアイデアを、皆さんに体験していただく実証実験企画です。皆さんの感想や意見が、実現する可能性も！

○サイエンティスト トーク<全1回>「なるほど、そうだったのか」度 ★★★★★

それってどんな技術？これからどう使われていくの？今話題の科学技術について、研究者から話をうかがうトークイベント。今回のテーマは「ゲノム編集」です。

○未来館オープンラボ2017・夏<4日間>「なかなか見られない」度 ★★★★★

未来館の館内には、最先端の研究が集まる「研究エリア」があります。このエリアを、期間限定で一般公開します。

ぜひ貴媒体にて、ご取材・お取り上げいただけますよう、お願い申し上げます。

※各イベントの詳細は、2枚目以降をご参照ください。

【基本情報】

開館時間 10:00～17:00(入館券の購入は閉館30分前まで)

休館日 火曜日(ただし7/19～8/30は火曜日も開館)、年末年始(12/28～1/1)

入館料 大人620円、18歳以下210円 ※企画展、ドームシアターは別料金

詳細 URL <http://www.miraiikanjst.go.jp/event/1707031021559.html>

一般からのお問い合わせ先	本件に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL http://www.miraiikanjst.go.jp	日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当 Email: press@miraiikanjst.go.jp TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

■サイエンティスト・クエスト

研究者と気軽に語り合うイベントです。若手研究者が、自らの研究と参加者の暮らしをつなぐ「問い(クエスト)」を1つ投げかけます。この「問い」を入りに、科学と参加者一人一人の新しい接点を探していきます。

開催日	テーマ	研究者
7月23日(日)	【情報技術で手術が変わる! ?】 私たちと医療の幸せな関係について考えます。	中村 亮一 / 千葉大学 フロンティア医工学センター
7月30日(日)	【マウスがお手本? ~ヒトの病気の治し方を探る~】 ヒトの病気をマウスで再現し、研究が進んでいます。	新藤 隆行 / 信州大学 大学院医学系研究科
8月1日(火)	【コミュニケーションのタコソバ化?】 ネットで情報の受け取りやつながり方を考えます。	笹原 和俊 / 名古屋大学 大学院情報科学研究科
8月3日(木)	【技術をまもって超人に?】 持続的な成長を促す運動アシスト技術を考えます。	栗田 雄一 / 広島大学 大学院工学研究院
8月9日(水)	【メガネで分かる、あなたのコンディション?】 目の動きを可視化するメガネの研究が進んでいます。	クンツェ カイ / 慶應義塾大学 大学院メディアデザイン研究科
8月10日(木)	【逃げやすい街づくりとは?】 皆さんがきちんと逃げるための工夫を一緒に考えます。	廣井 悠 / 東京大学 大学院工学系研究科
8月18日(金)	【世界の果て発、地球社会の救い方?】 動物の役割、人の役割について考えます。	大淵 希郷 / 京都大学 野生動物研究センター
8月21日(月)	【水もしたたる「いい細胞」?】 生きものたちのみずみずしさについて見ていきます。	田中 信行 / 理化学研究所 生命システム研究センター
8月26日(土)	【人工知能の視覚って?】 コンピュータはどのようにモノを見ているのか考えます。	青木 輝勝 / 東北大学 未来科学技術共同研究センター

【共通事項】 開催時間 ①12:30~ ②15:30~ <各回30分間> ※2回開催、内容は同じです

開催場所 5階 コ・スタジオ

対象 小学4年生~

定員 30名程度、立ち見も可能です。

参加費 入館料のみ

参加方法 事前予約不要、直接会場までお越しください。

■ともにつくるサイentan!

研究途中の新しい技術やアイデアが体験できる実証実験企画です。参加者は体験後、感想や意見などを研究者に直接伝えることができます。一人一人のアイデアが実現する可能性もある企画です。

開催期間	テーマ/どんな研究に参加できる?	研究者
7月26日(水)~28日(木) 8月23日(水)~25日(金)	【TEAM H M D —世界基準を策定せよ】 <small>ヘッドマウントディスプレイ</small> ヘッドマウントディスプレイの国際基準を一緒に考えていきます。 ※13歳以上(20歳未満は保護者同伴)が対象です。	多田 充徳 / 産業技術総合研究所 人間情報研究部門 デジタルヒューマン研究グループ
8月4日(金)~5日(土)	【ロボットは自分で人混みを抜けられるか! ?】 人が行き交う場所でロボットはスムーズに目的地までたどり着くことができるのかを検証します。	佐々木 洋子 / 産業技術総合研究所 人間情報研究部門 デジタルヒューマン研究グループ
8月15日(火)~17日(木)	【気持ちの鑑定所~コトバで隠せないホントの気持ち~】 お子さんと一緒に、コミュニケーションに関する実験に参加していただきます。 ※5~12歳の子供とその保護者の方が対象です。	田中 章浩 / 東京女子大学 現代教養学部 心理学専攻
8月25日(金)~27日(日)	【未来の都市はスーイスイ! ?】 通学や通勤、夏休みの渋滞など、日々の混雑、イライラしませんか? 大勢の人が快適に行き交う未来の都市について、一緒に考えます。	古川 正紘 / 大阪大学 大学院情報科学研究科

■サイエンティスト・トーク

今話題の科学研究について、研究者から直接話を聞けるトークイベントです。

開催日	テーマ	研究者
8月27日(日)14:30～16:00	<p>「理想のトマトをどうつくる、どこまでできる？」</p> <p>「ゲノム編集」という新しい技術を使えば、優れた農作物を効率よく作れそうです。トマトを例に、ゲノム編集で何ができるのかを考えてみましょう。またゲノム編集技術で作られた農作物は、従来の遺伝子組み換え作物の規制法では対処しにくいといった側面もあります。新しい技術の期待できるところ、考えていかななくてはならないところなど、研究者から直接話をうかがえます。</p>	<p>江面 浩 / 筑波大学 生命環境系 教授 / つくば機能植物イノベーション研究センター センター長 / 遺伝子実感センター センター長</p>

開催場所 5階 コ・スタジオ

対 象 どなたでも参加可能(内容は中学生以上向け)

定 員 40名程度、満員の場合は立ち見も可能です。

参加費 入館料のみ

参加方法 事前予約不要、直接会場までお越しください。

■未来館オープンラボ2017・夏

最先端の研究が集まる、未来館の「研究エリア」を一般公開します。普段は見ることができない研究現場をのぞいてみる事ができる貴重な機会です。

開催日	公開プロジェクト(研究室)
7月29日(土)～30日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・光電変換プロジェクト ・ロボットの自立知能プロジェクト ・多感覚コミュニケーションプロジェクト ・SFC Lab サイエンスコミュニケータープロジェクト ・次世代疾患モデルマウスプロジェクト ・精神疾患の中間表現型「非成熟脳」解明プロジェクト
8月19日(土)～20日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・超人スポーツプロジェクト ・ヒューマノイドプロジェクト ・身体性メディアプロジェクト ・空中3Dディスプレイプロジェクト ・ミトコンドリア生合成プロジェクト



【共通事項】 開催時間 13:00～17:00 ※最終入場 16:00

対 象 どなたでも参加可能

参加費 入館料のみ

参加方法 事前予約不要、直接会場までお越しください。